

余呉湖さくらまつりのお知らせ

4月4日(金)から13日(日)まで、余呉湖観光館周辺にて余呉湖さくらまつりを開催します。

期間中の土日には「よごたのキッチン桜マルシェ」が開店、桜を眺めながらおいしいものをお楽しみください。また、春の美しい余呉湖を巡りながらチェックポイントで写真を撮影する「フォトロゲイニング」も開催。チェックポイントをすべてクリアした先着20名に、お楽しみの景品をプレゼントします。ぜひ、ご家族、グループで参加ください。

ほかに、5日(土)、13日(日)はお子様向けにオリジナルの「うちわ」や「びゅんびゅんごま」を作るワークショップ、6日(日)には中世城郭研究家の長谷川博美氏による賤ヶ岳の砦を学ぶ講演会も開催します。

お問い合わせは

余呉湖観光館(86-8037)



よごフォトコンテスト2025

～あなたが伝えたい ふるさと「余呉」～

あなたが伝えたいふるさと「余呉」の風景を写真にしてご応募ください。プロ・アマ問わず、余呉が好きな方ならどなたでも応募可能です。応募作品は受付終了後に厳正な審査を行い、入賞作品を選出します。グランプリ、準グランプリには長浜市の特産品をプレゼントします。

応募期間は

2025年4月1日(火)～12月26日(金)

応募条件は下記の通り

- ① 滋賀県長浜市余呉町域内で撮影されたもの
- ② 余呉の魅力を伝える写真であるもの
- ③ 撮影年月が分かるもの(過去の写真でも可。ただし、加工・合成を過度に施していないものに限る)
- ④ 過去または現在、他のコンテストへ応募していない未発表作品であること
- ⑤ 被写体が写っているものは被写体の許可が得られていること
- ⑥ おひとり3点まで

お問い合わせは、余呉湖観光館(86-8037)



あなたが伝えたいふるさと「余呉」の風景を写真にしてご応募ください。

第 94 号

令和7年4月1日

余呉地域づくり
だより

発行
余呉地域づくり
協議会
連絡先
TEL86-8126

余呉地域づくり
協議会

LINE 公式
アカウント

地協の活動、イベント、地域情報をお届けします!



片岡版ふるさと絵屏風が完成へ

ふるさと絵屏風の第二弾、片岡版の原画が完成し、来月には皆さんにお披露目できるよう絵屏風の制作を急ぎます。これは、地方創生の足掛かりとなる歴史・文化の資源を活かし、地域になりわいや賑わいをもたらし、私たちが住み続けられる地域、若者に選ばれるまちづくりを目指して取り組んでいる事業です。太鼓踊りや盆踊り、おこないさん、牛飼い、煙を吐く蒸気機関車、栃もちづくりやおくどさんの様子など、懐かしい場面が臨場感あふれるタッチで描かれています。片岡地区には10集落が南北に長く点在しているため、絵師の方にもご苦労掛けながら、うまくまとめていただきました。お披露目の案内をご期待ください。



定期総会を行います

余呉地域づくり協議会では、5月9日（金）午後7時より、余呉まちづくりセンターの多目的ホールにて定期総会を行い、令和6年度事業報告と決算、役員改選、令和7年度の活動計画、予算について話し合います。協議会に所属する各団体の代表、個人会員登録いただいている皆さまには、追ってご案内を郵送しますのでご出席をお願いします。

よごラボの応募締切間近です！

「住みよい地域にしていこう」、「自分たちで地域を盛り上げよう」と活動する方、これから活動しようとする方に、地域づくり協議会が広報や資金の補助を検討する地域活動応援事業「よごラボ」の令和7年度活動応募の締め切りが、いよいよ4月8日（火）に迫りました。

ご希望の方は、事務局にある申込用紙に記入して活動計画をご提案ください。



むし歯にならない糖がある！

中之郷歯科診療所 歯科医師 林 浩志



甘い味が付いていても、むし歯にならないものがあります。それは、砂糖でなく、むし歯の原因にならない代用甘味料が使用されているからです。代用甘味料は、細菌が栄養として代謝することができないため、酸産生能が全くないか、あっても低く、むし歯にならない、またはなりにくい性質があります。炭水化物の成分であるグルコース、フルクトース、スクロース、マルトース、ラクトースなどほとんどがむし歯の原因となりますが、糖アルコールと言われるものが唯一のむし歯にならない、天然の糖質系甘味料として多くの製品に用いられています。糖アルコールには、キシリトール、マンニトール、マルチトール、ラクチトール、エリスリトール、還元水飴、還元パラチノースなどがあり、糖アルコールは「〇〇トール」や「還元〇〇」という名称で表示されているので、皆さんも買い物をする時の参考にしてみてください。